

2022年6月 富山教区・富山別院 行事予定

日	曜	本山・教区・連区研修会・諸会議日程 ◎別院関係 【】講師	会 場
1	水		
2	木	14:00～ 教区同朋総会 【中山 郁英 氏】	サンフォルテ
3	金		
4	土	14:00～ 第13組同朋大会 【木村 宣彰 氏】	第13組内
5	日	14:00～ 第9組同朋大会 【高棄 敬和 氏】	第9組内
6	月	14:00～ 門徒研修小委員会	東別院会館
7	火	16:30～ 寺族研修小委員会	〃
8	水	教区団体参拝 五箇山の念佛を訪ねて 15:00～ 富山解放連総会・部落問題講演会 【上杉 聰 氏】	東別院会館
9	木		
10	金		
11	土	13:30～ 第12組同朋大会 【瓜生 崇 氏】	第12組内
12	日	◎先門首御命日 13:30～逮夜	富山別院本堂
13	月	〃 7:00～晨朝兼日中 13:30～ 組織拡充小委員会 15:00～ 新教区準備委員会「教学研鑽機関設置に関する検討委員会」	東別院会館 〃
14	火	◎開基上人御命日 13:30～逮夜	富山別院本堂
15	水	◎開基上人御命日 7:00～晨朝 10:00～日中 定例法座会 【辻 明浩 氏】 14:00～『如大地』編集会議	東別院会館 〃
16	木	14:00～ 新教区準備委員会常任委員会	高岡商工会議所
17	金		
18	土	13:30～ 第11組同朋大会 【木村 宣彰 氏】	第11組内
19	日		
20	月		
21	火	14:00～ 教化委員会「総会」	富山商工会議所
22	水	13:30～ 第10組同朋大会 【日野 賢之氏】	第10組内
23	木	14:00～ 新教区準備委員会	高岡商工会議所
24	金	◎蓮如上人御命日 13:30～逮夜	富山別院本堂
25	土	〃 7:00～晨朝兼日中	〃
26	日		
27	月	◎宗祖親鸞聖人御命日 13:30～逮夜	富山別院本堂
28	火	◎ 〃 7:00～晨朝 10:00～日中	〃
29	水	14:00～ 保護司会	東別院会館
30	木		

《今後の主な会議》※役職者の方には、後日ご案内します。

7月13日(水)	14:00～	割当審議委員会
7月21日(木)	14:00～	教区会参事会・教区門徒会常任委員会

7月26日(火)	14:00～	教区会・教区門徒会合同会議
8月2日(火)	14:00～	正副組長・正副組門徒会長会

[同封書類] ①部落問題講演会案内 ②別院公開講座案内 ③高岡教区若坊守公開講座案内

富山教務所だより

2022年6月

『富山教区・富山別院教化テーマ』 「なむあみだぶつ」を訪ねませんか？

◎ 2021年度宗派経常費・同朋会員志金目標額のご進納のお願い

2021年度の宗派経常費の締切日は、6月30日です。何卒、経常費御依頼額並びに同朋会員志金目標額の御進納、超過完納（御依頼額以上の納金）を賜りますようお願い申し上げます。

なお、6月6日から10日まで、対象となる御寺院様へ御進納のお願いのためお伺いさせていただきます。また、郵便振替にて送金をしていただくこともできます。

【郵便振替】00700-5-22342 真宗大谷派富山教務所（赤色伝票をご利用ください。）

◎ 宗祖親鸞聖人八百五十年・立教開宗八百年慶讚懇志金のご進納及び記念衣体について

経常費御依頼とあわせて宗祖親鸞聖人八百五十年・立教開宗八百年慶讚懇志金を御進納くださいますようよろしくお願ひいたします。

また、50年に一度の慶讚懇志金募財期間中に限り、次の衣体を賞典に設定しています。住職就任又はご退任、寺族の方の得度受式、結婚等の記念や報恩講、永代祠堂経などの諸行事にご隨身いただければと存じます。詳細は『真宗』2022年6月号の巻末に案内（カラー刷）を掲載していますのでご参照いただき、ぜひ、記念衣体の申請をご検討ください。詳しくは教務所までお気軽にお問い合わせください。

①「紅色（経糸・緯糸：赤色）地六葉八弁牡丹紋（紋白・平金交紋・平金紋のいずれか）五条袈裟」

※五条袈裟を贈呈いたします。

②「同色有文地陰散雲六葉八弁牡丹紋裳附及び色直綴」

※お仕立証を発行します。（指定法衣店にて、調製[個人負担]してください。）

◎ 宗費賦課金算出に係る手続について

賦課金は、毎年7月1日現在にて算出します。賦課金算出にかかる届出（死亡届等）が未完了の御寺院は、6月17日（金）までに諸届を教務所に提出してください。

なお、ご不明な場合は教務所にお問い合わせください。

◎ 本山出版部送付の「年間書籍・教化冊子」についてのハガキをご確認ください。

年間書（『法語カレンダー』・『今日のことば』・『真宗大谷派手帳』・『報恩講』・『真宗の生活』）のご注文について、先月下旬に本山出版部からお送りしました「購読部数確認」の往復ハガキを必ずご確認ください。

※部数等変更がある場合に限り、返信をしてください。

※変更がない場合返信は不要です。昨年度と同期間に同部数を本山から送付します。

◎ 3月9日、富山別院にて教区帰敬式学習会を開催しました。

コロナ禍にもかかわらず、帰敬式学習会にはたくさんの寺院方、門徒方が参加されました。帰敬式をご縁として、寺院と門徒との開かれた関係を築きたいという強い願いによって参加されたものと思います。

第1部の高栄先生のご講義では、『宗規綱領』等、歴史を踏まえながら帰敬式の意義について学びました。その後の座談では、和やかな雰囲気のもと、多様な視点から帰敬式への思いを語り合うことができました。

また、第2部では、寺族研修小委員会のメンバーが役割分担をして模擬帰敬式を行い、寺院における執行方法や事務手続き等について熱心に質疑応答がなされ、とても有意義な学習会でした。現代の社会は便利さと豊かさを追求し、ものごとを俗的な「損・得」、「役に立つ・役に立たない」、「敵・味方」「善・悪」で判断して生きています。「帰敬式を受式して法名をいただいても何の利益があるのか?日常生活において法名を名のることはない!帰敬式に関係なく真宗の教えによる生活はできる。」という声が聞こえてくることもあります。このような社会にあってこそ、生きていく上で本当に尊ぶべきことはどんなことか。私にかけられた願いを感じ、振り返り、生き方を確かめ直さなければなりません。俗的な価値判断から離れ、仏さまからいただけた恵みである利益こそ、大切と考えます。高栄先生のご講義の「仏の種となる人生」というお言葉が印象に残っています。

(寺族研修小委員会 第10組 徳蓮寺 遠藤俊睦)



宗派の基幹事業である帰敬式実践運動を推進するため、教区教化委員会では教区帰敬式実践運動推進計画を策定し遂行しております。その一環として実施されたのが「帰敬式学習会」です。寺族研修小委員会(略寺研)ではこの事業を実施するにあたり、まず本山の帰敬式に対する考え方や願いを聞かなければならないだろうと意見がまとまり、本山帰敬式所管部門に在籍経験がある高栄敬和氏(現金沢教務所長)をお招きしての開催となりました。

講義では、富山空襲で消失、再建した富山別院の歴史を明治時代までさかのぼり、廢仏毀釈にも触れ、明治政府が寺院までも利用して国家神道を推し進めていたことを詳しくお話をされました。

その後、座談会(5班)を持ちました。私の班では、「得度式と帰敬式の違いを明治時代に作られた宗門法規に根拠があること知って勉強になった。明治・近代の国と宗門との緊張関係の経緯が理解できた。」との感想や「本山のみ執行した帰敬式がなぜ寺院まで許されたのか?」その背景の憶測話など座談会は盛り上りました。今後、住職同志の考究座談の機会と場を作りたいと思いました。その他寺研で各班の報告を聴き、次年度以降の計画等に考えていきたいと思います。

二部の実践帰敬式では色々な質問がでましたが、高栄氏は「実際の執行にあたり、本堂の構造等を鑑み臨機応変に変更してもやぶさかではないでしょうか。」と話されました。ここに本山の願いの一つがあるのではないかでしょうか。帰敬式を縁としてご門徒さんと接してください。この願いを大切に、自信を持って自坊で「帰敬式」を執行いただければと思います。(一部中略)

(寺族研修小委員会幹事 第13組 光照寺 藤條法彰)

◎ 慶讃法要に向けて、お互いに取り組んでまいりましょう。

❖ 慶讃法要テーマについて話しあいをしましょう。

先日お届けしました懸垂幕あるいはタペストリー、リーフレット等をご活用いただきながら、門徒さん方とともにテーマの周知並びにテーマから願われていることについて話しあいしましょう。

❖ 教区慶讃法要お待ち受け大会に参加しましょう。

- ・日 時 10月5日(水) 13時~16時30分
- ・場 所 新川文化ホール(魚津市)
- ・テ マ 「南無阿弥陀仏 人と生まれたことの意味をたずねていこう」
- ・講 題 なぜ、人は満たされないのか—現代社会にもとめられていること
- ・講 師 山極 壽一氏(靈長類学者・総合地球環境学研究所所長・元京都大学総長)

【講師からのメッセージ】

現代は右肩上がりの経済成長を目標に社会が生産性を高めるように作り変えられていく時代である。個人の欲求はどまる事を知らず、満たされることはない。しかし、これは本来の人間や社会の在り方に合致しているのだろうか。このまま進めば地球も人類も滅びてしまう。歴史のどこかで人間は間違ったのかもしれない。それを人類の進化をさかのぼり、他のいのちとのつながりを通して検証し、新たな人間の生き方を模索してみようと思う。



❖ 慶讃法要団体参拝に参加しましょう。

法要期間 <各15日間>

第1期法要 2023年3月25日(土)から4月8日(土)まで

第2期法要 2023年4月15日(土)から4月29日(土)まで

讃仰期間 4月9日(日)から4月14日(金)まで

上記法要期間中、各組ごとに団体参拝が実施されます。有縁の方々お誘いあわせご参拝ください。

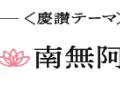
❖ 正信偈書写本を活用しましょう。



2023年厳修の宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讃法要で用いられる和讃や同朋奉讃を新たに収録したほか、書写後は好みの糸で和綴じができます。朝・夕のお勤めをはじめとした仏事を見直す一助として、門徒の皆様と一緒に書写をし、その書写本で慶讃法要をお迎えしましょう。

また、経常費御依頼額に充当できます。ぜひ、ご活用ください。

1冊2,000円。(写真は、第11組 玉永寺同朋の会)



南無阿弥陀仏 人と生まれたことの意味をたずねていこう

真宗大谷派(東本願寺)